

富山市病児保育室 しがートだより

富山市まちなか総合ケアセンター病児保育室

色とりどりの草花や果物が季節ごとに移り変わり、市民の方々の散歩コースとなっている総曲輪しがートスクエア内に、まちなか総合ケアセンター病児保育室があります。

当病児保育室をご存じですか？病気や怪我などで、通常保育に行くことのできない0歳～6歳のお子さまをお預かりする保育室です。6月頃まではRSウイルス感染症による利用が目立ちましたが、最近は主に、風邪などでの利用が増えています。

病児保育室の中で子どもたちはどのように過ごしているのか、その一コマをご紹介します。



安心できるひと・ぼしょ・かかわり

この日、気管支炎ではじめて病児保育室を利用したAちゃん。お父さんと一緒に来室し、玄関に入るときから緊張した様子でした。

受付が済んでも、泣いてお父さんの服を離そうとしません。保育士が抱っこで受け止め「ときどきするね」「お父さんと一緒にいたかったね」など話しかけると、少しずつ表情は和らぎ始めます。車の大好きなAちゃんが家から持ってきた車を出して「こうやったら走るんぜ・・・」と走らせてくれます。



やがて、抱っこに満足したのか、はしご車を見つけると、はしごを伸ばして火を消すようなしくさで遊びはじめます。そこで、紙で“火”を作ると、次から次へ消火し大忙し。そのうち「せんせー水ないね」と困り顔。「どーしよう」と一緒にテープで“水”を作ることになります。出来上がると「水でた〜」と顔をほころばせます。「でたね〜やったね！」とAちゃんと保育士と一緒に放水ごっこを繰り返し楽しみました。



好きな遊びをきっかけに、保育士と十分なかかわりを持つことで、会話はずみ、多くの笑顔を見せてくれていました。

お迎え時、看護師から症状も安定し落ち着いていると聞き、大きな声でおしゃべりしている元気なAちゃんの様子を見て、お父さんもほっと安心した様子でした。

はじめて病児保育室を利用するお子さん・保護者の方は不安でいっぱいです。当病児保育室ではお子さん・保護者の方双方に寄り添い、症状や体の回復だけでなく、心の回復、休息にもつながるようなかかわりを大切にしています。



- 詳しくは、右記より市のホームページをご覧ください。
- また、当病児保育室にお気軽にお問い合わせください。
- 過去のレガートだよりもご覧いただけます。

お問い合わせ：富山市まちなか総合ケアセンター病児保育室
TEL 076-461-4801

